

血液がん より良い治療とより良い治療



日時：2010年7月10日(土)

会場：豊中市民会館

共催：(財)骨髄移植推進財団、NPO法人白血病研究基金を育てる会、NPO法人日本臨床研究支援ユニット(J-CRSU)

協賛：大阪府立成人病センター患者・家族の会「森ノ宮会」

参加費 1人1,000円

※参加の事前申し込みは要りません

座長 大阪大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科 **金倉 讓** 先生

全体会 13:00~16:00

1. 血液と血液がん

1) 疾病の基本概念と血液がん治療の現状

血液・腫瘍内科 **織谷 健司** 先生

造血の仕組み、たとえばG-CSF(コロニー刺激因子)を使って「幹細胞を動員する」というのはどのような仕組みなのか等々、改めて基本学習をしましょう。
また血液のがんは、それぞれの疾患ごとに造血のどの部分でがん化するのか、病気と治療を理解するための基礎学習講座です。「同じ血液がんだが隣の患者さんとは病態も治療も少しずつ違う」ことを知り、自分の疾病を学びます。

2. 血液がんの治療

1) 薬物療法の基本理解

化学療法部/血液・腫瘍内科 **水木 満佐央** 先生

化学療法一疾患によっては様々な抗がん剤が使われ、脱毛、嘔吐、しびれなど副作用を経験します。ここでは代表的な薬剤とその効果、使われる疾患などの基礎知識をお聴きします。
分子標的療法一効果の仕組みと、これから全ての血液がんがこの療法が主流になっていくのか、現状と展望を聴きます。

2) 治療とうつ～心療内科の上手な受け方

オンコロジーセンター・緩和医療部門/精神医学教室 **谷向 仁** 先生

より良いがん治療とより良い闘病生活のために、がん治療とこころについて考えましょう。
～がん治療によってうつは増える? うつが疑われた場合、最初にするのは何か。

3) 移植療法の基本理解

血液・腫瘍内科 **前田 哲生** 先生

同種移植(きょうだい等親族から、骨髄バンクやさい帯血バンクからの非血縁移植)、フル移植、ミニ移植などの違いを把握し、「移植適応」のタイミングの捉え方を理解します。

3. 暮らしと血液がん治療の副作用

座長 東10階病棟 **峰 孝子** 看護師長

1) 血液病棟のナースから:清潔ケアについて

東10階病棟 **武智 久恵** 副看護師長

免疫力が大きく落ち込む時期があるのが血液の治療の特徴です。感染症などの重篤な合併症のために本来の治療に支障をきたすこともしばしばあります。手洗い・口腔ケアなどの予防、清潔ケアについて教えていただきます。

2) 外来化学療法室のナースから:外来化学療法の実際と看護

オンコロジーセンター **田墨 恵子** 看護師長

外来化学療法室で行なわれている化学療法の実際と治療中(自宅で問題が起きた場合も含めて)のトラブル対処や心の持ち様など、患者・家族から看護師さん達にどう声かけをしたらよいかアドバイスをいただきます。

4. 日本骨髄バンクの新しい対応

非血縁者間末梢血幹細胞移植の開始について

財団法人骨髄移植推進財団 **木村 成雄** 事務局長

疾患別分科会(5分科会同時進行) 16:00~17:00 ※慢性リンパ性白血病の方は、悪性リンパ腫の分科会にご参加ください

	○慢性骨髄性白血病	○急性白血病	○骨髄異形成症候群	○多発性骨髄腫	○悪性リンパ腫
講師	金倉 讓 先生	前田 哲生 先生	織谷 健司 先生	血液腫瘍内科 柴山 浩彦 先生	水木 満佐央 先生
司会	田村 英人 さん (いずみの会) 篠原 摂子 さん (いずみの会)	佐藤 恒 さん (J-CRSU) 古賀 紳一郎 さん (血液患者コミュニティー・もの木)	星崎 達雄 さん (MDS連絡会) 八木 沼順一 さん (MDS連絡会)	上甲 恭子 さん (骨髄腫患者の会) 小嶋 葉子 さん (J-CRSU)	中澤 智子 さん (グループ・ネクサス) 松原 良昌 さん (血液情報広場・つばさ)

懇親会 17:30~(会場内) 参加費…未定ですが、1,500円~2,000円程度

賛助企業：バイエル薬品株式会社、フリストル・マイヤーズ株式会社、ノバルティスファーマ株式会社、協和発酵キリン株式会社、日本新薬株式会社、ヤンセンファーマ株式会社、セルジーン株式会社、富士フィルムRIファーマ株式会社

血液がん治療に関する個別相談会(全体会進行中、別室で)、あります。

担当は J-CRSU・がん電話情報センター → 詳細は裏面に

要・事前申込み

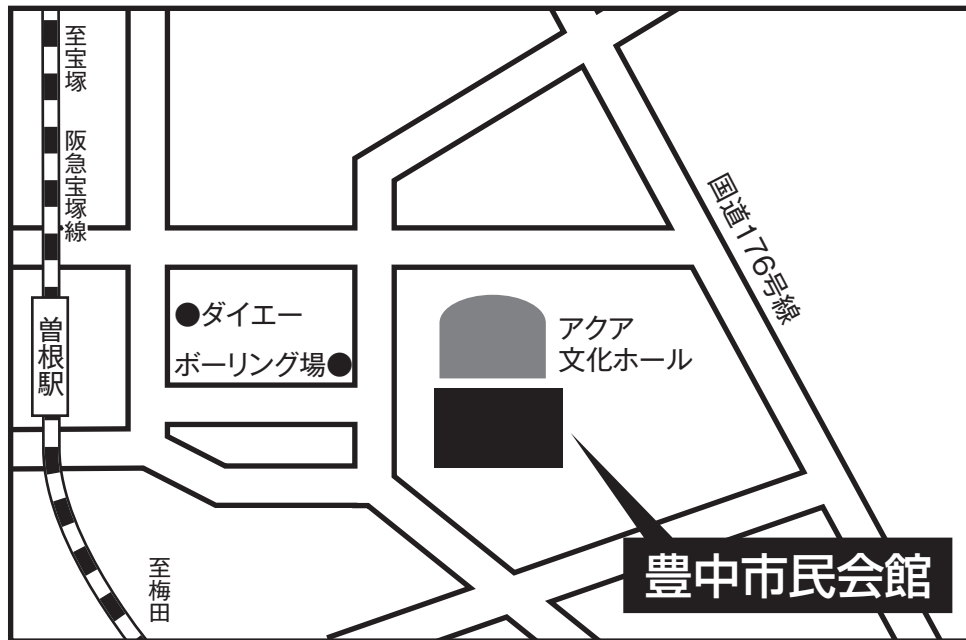
問い合わせ/NPO法人血液情報広場・つばさ 03-3207-8503 (月~金 12時~17時)

会場案内図／豊中市民会館

住所：大阪府豊中市曾根東町3-7-1

TEL：06-6864-3901

駅から徒歩2分



個別相談 申し込み方法

※フォーラムのみへの参加申込は不要です

A4以下の紙1枚につきのこを書いて、

7月7日(水)までにFAXで03-5842-3438にお送りください。

①お名前(相談に来る人)

②病名

③患者さんの年齢

④連絡先のお電話番号・FAX

⑤**現在受診中の病院名**(7月10日の対応医師を決める際の情報とします。もし、フォーラム講師のなかに、現在の主治医がいるかどうかかわかっておられましたら「〇〇先生が主治医」と明記してください)

※ 但し、相談対応医師の指名はできません(講演時間との兼ね合い等の諸事情のため)。

※ お申込み、お話(ご相談)内容等の秘密は厳守されます。ご安心ください。

※ このFAXには、ご相談内容は書かないでください。

※ なお、いただいた情報は、個別相談の運営以外には使用しません。

相談時間は一組15分程度です。別室を設け、主に講師でおいでいただく血液専門医にご相談を受けていただきます(がん電話情報センター相談員が立ち会います)。

なるべくご希望に添うよう調整いたしますが、お申込多数の場合にはお受けできないことがありますのでご了承ください。相談受付の可否は追ってご連絡します(お申し込み直後、というわけではありませんので、ご了承ください)。なお、分科会でも匿名の質問票を用いて講師の先生に回答いただく時間がありますので、そちらもご利用ください。

お問い合わせ先

がん電話情報センター(NPO 日本臨床研究支援ユニット内) 個別相談会受付係：03-5684-2357